

令和5年度（第37回）
高柳賞受賞候補者推薦（応募）要項

本賞においては**電子科学の分野**で、顕著な研究業績をあげた研究者又は団体に対して高柳記念賞として賞状と賞金を贈呈する。又、**電子科学の分野**で、新しい研究を展開できる有能な若手研究者の研究意欲を振興し、研究を支援するために、高柳研究奨励賞として賞状と賞金を贈呈する。

1. 高柳賞の種類

- (1) 高柳記念賞
- (2) 高柳研究奨励賞

2. 対象とする研究者

- (1) 静岡県内の研究機関に所属していること。
- (2) 静岡大学出身者又は在職した者
- (3) ・高柳記念賞は研究業績が顕著であり、電子科学に関する研究において、本賞の趣旨に適合する者。
(注2)
・高柳研究奨励賞は電子科学に関する学問・技術の奨励のため、有為と認められる新進の研究者又は技術者。(注3)

(注1) (1) (2) はいずれかに該当すれば対象となる。

(注2) 研究支援という意味での表彰で、現職の研究者であること。名誉表彰という意味ではない。

(注3) 若い研究者を対象としているが、特定の年齢制限を設けてはいない。**50歳未満**ならば対象となる。

3. 高柳記念賞：賞状及び賞金 (1件) 200万円 採択1件

4. 高柳研究奨励賞：賞状及び賞金 (1件) 50万円 採択4件

5. 報告の義務：高柳賞受賞者は、翌年度の浜松高柳フォーラムにおいて研究成果を公表する。また、高柳研究奨励賞受賞者は、研究の実施状況及び成果について、翌年度末までに当財団に報告する。(A4用紙2～3枚程度：フォーラムでの発表資料をもって替えることもできる。)

6. 推薦者：所属研究機関の長又は浜松工業会会長

7. 提出書類

- (1) 推薦書 1通 (様式1)
- (2) 添付書類 ア 高柳記念賞 — 受賞対象となる研究業績の概要(800字程度)
(電子科学分野との関連性を明確に述べること)
イ 高柳研究奨励賞 — 研究成果の概要と今後の計画 (800字程度)
(電子科学分野との関連性を明確に述べること)
ウ **全ての論文リスト及び「研究業績名」に関する**主要論文の別刷り添付 **(5編以内)**
論文リストは西暦により現在から過去にさかのぼる順に記す。
エ 顔写真 (バックは無地、寸法縦5cm、横4cm)

8. 選考：当財団選考委員会規定に基づく学識経験者により、選考委員会において行う。

9. 日程：募集期間：令和5年6月1日～9月30日

受賞決定：10月下旬、授賞式：12月上旬に行う。

10. 書類提出先：〒432-8011 浜松市中区城北3丁目5-1 静岡大学浜松キャンパス
電子工学研究所I期棟501号室 (公財) 浜松電子工学奨励会事務局
電話：053-472-7561 URL: <https://www.takayanagi-hama.jp>
E-mail: info@takayanagi-hama.jp
応募の様式はホームページよりダウンロードして用いて下さい。